



おかげさまで

副校長 外所 弘章

「皆さんは、だれかにしてもらったことと、してあげたこととを比べたことがありますか」

吹き抜ける北風に思わず身をすくめながらも、蕾が膨らみ始めた木々をくぐり抜けて向かったシンポジウム。会場には、この言葉を皮切りに熱い語りで講演が始まりました。

「二つを比べるために、例えば、友達の手伝いをしたら、10点。友達に手伝ってもらったら、マイナス10点。電車の中で席を譲ってあげたら10点。逆に譲ってもらったらマイナス10点をつけます。さて、合計はどうになりましたか。プラスですか。それとも、マイナスですか。」

子供たちの健全育成、人と人との関わりの豊かさを願って開かれたその会では、講師の言葉に、場内からは人との仲を数値化することに戸惑う声や、「さて、自分はどうかろう」と困った表情をする者も…。でも、「子供たちにこう話すのですが、私自身、マイナスになることが多くて…」と、はにかむ講師の姿に、いつしか頷く者が多数。さて、皆様はいかがでしょう。

大人は子供に、時折「周りをよく見てごらん下さい。あなたは、自分だけで生活しているのではありませんよ」と言うことがあります。ですが、この言葉だけで、子供たちに伝わるのでしょうか。ともすると、大人が子供に望むことを話して終わっているだけかもしれません。やはり、子供が振り返りをするきっかけをつくるが必要ではないかと思えます。

私たちは、望ましい基本的生活習慣の確立のために、「こうしよう」「これはしてはいけないよ」などと集中して指導することがあります。でも、同時に、それが身についているか子供自身に気付かせようとしています。

例えば、あるクラスの帰りの会では、「友達のいいこと見付け」が、日直の司会に促されて次々に発表されます。ある子は「水飲み場が混んでいた時、友達が順番を譲ってくれた」と言い、ある子は「教室に落ちていたゴミを、黙って拾ってくれた」と…。

全校朝会や学年集会では、挨拶を通して振り返りをさせることもあります。「おはよう」が滞ると、「今日、学校に来た時に自分から挨拶した？それとも友達から？」と尋ねます。また、登校指導にあたる方々への声が小さいと、「寒い通学路に立っている皆さんは、どんな気持ちで声をかけてくださるのでしょうか？」と話すこともあります。こうして、「事故に遭わないように」や「今日も元気で勉強しておいで」という地域の方々の願いに気付けば、感謝の心を育てることに繋がります。これも、「周りの人のおかげ」を知るよい機会となります。

今、学校は、まとめの時です。学習で、日々の生活の中で、それぞれの振り返りと仕上げをしています。この時に心の成長にも触れ、「人と人とのつながり」「人は他人によって生かされている」ということも学ばせていきたい——こう考えています。子供に働きかけて、すぐに結果が出るものではありません。ですが、地道に努力を積み重ねることが大切だと思います。

冬から春へ。子供たちが、冷たい季節の中で我を律し、やがて来る麗らかな春の日に、人との仲にあたたかさを広げられれば、これ以上のことはありません。

【2月の行事予定】

1日(金)	児童集会「体育集会」 マラソン月間始	18日(月)	マラソン計測始 そろばん授業①(3年)
4日(月)	地区長会⑥ 委員会活動⑩ とちの実学級参観週間(～8日)	19日(火)	全校朝会 そろばん授業②(3年)
5日(火)	全校朝会 地区高学年会⑤	21日(木)	校外学習(6年)「国会衆議院」
7日(木)	午前授業(研究発表会参加のため)	22日(金)	音楽朝会
8日(金)	安全指導 新1年生保護者会	23日(土)	校外学習(3年)「国立郷土資料館」
11日(月)	(建国記念の日)	25日(月)	学校公開日⑨
12日(火)	全校朝会 地区高学年会⑥	26日(火)	委員会活動⑪
14日(木)	避難訓練	27日(水)	全校朝会
15日(金)	児童集会 地区遊び③	28日(木)	校外学習(5年)「自動車工場」
16日(土)	ミニバスケットボール大会(6年)		国立二中生「リトルティーチャー」来校

〔体力・運動能力向上に向けて〕

体育主任 佐々木 朝子

今年度の体力テストの結果が返ってきました。全校として、立ち幅跳び（瞬発力）・長座体前屈（柔軟性）に課題はあるものの、以前、課題であった持久力は上昇傾向にあります。さらに握力においては、全校の8割が東京都や国立市の平均以上という結果となりました。

結果を通して、本校では、全校児童参加で、一学期には「短縄跳び」、二学期には「長縄跳び」、そして三学期には「マラソン」と持久力を向上させる種目に取り組んでいます。また昨年10月より体力向上のために、小田明子支援員が各学級の体育に入り、模範演技をはじめとした様々な支援を行っています。これらの取り組みが、着実に児童の体力向上へとつながっていけばと思います。

さて、昨年度よりスタートしたマラソン月間。今年度は2月1日（金）～15日（金）まで行います。さらに新しい取り組みとして、マラソン計測会を2月18日（月）～23日（土）の間に、学年ごとで行う予定です。詳細は改めて、お知らせいたします。児童の健康面と安全面には十分に配慮してまいりますので、ご協力の程何卒よろしくお願い致します。

〔冬の健康〕

養護教諭 印宮 ゆき絵

インフルエンザが流行しています

1月半ばから、都内でもインフルエンザが流行し始め、市内でも学級閉鎖をしている学校もあります。本校でも、先週からインフルエンザによる欠席者が出ています。今後、大きな流行へと拡大する可能性があるため、インフルエンザの予防、拡大防止のため、より一層注意を払っていききたいと思います。

出席停止期間が変更されました

すでにほけんだよりでもお知らせしておりますが、インフルエンザの出席停止期間が変更されています。従来、「解熱後2日を経過するまで」とされていましたが、「解熱後2日を経過、かつ、発症後5日を経過するまで」となりました。これは、抗インフルエンザ薬の投与により、体内のウイルスが減少していても発熱などの症状が早期に軽減してしまうため、解熱のみの基準だと感染症の蔓延予防ができないために期間が変更されました。発症後5日を経過すると、ウイルスはほとんど検出されなくなるそうです。インフルエンザにかかった場合は、5日間のご家庭で休養してください。

学校でも感染予防の取り組みをしていますが、ご家庭でも、お子様の健康状態に留意していただきますよう、よろしくお願い致します。なお、治癒証明書はホームページでダウンロードできますので、ご利用ください。

〔読書週間を終えて〕

司書教諭 高橋 友紀 学校図書館図書員 小島 みすず



図書委員による集会では、『落語絵本 まんじゅうこわい』を読み聞かせしました。（読書の森をごらんください）期間中に職員による読み聞かせスタンプラリーを行いました。連日、読書自習室は大入り満員でした。水曜日の朝は、各教室でそれぞれの先生が読み聞かせをする「読み聞かせ集会」でした。聞きたいお話の部屋では、お話の世界を楽しみました。また、各クラスから、おすすめの本を紹介してもらい、掲示しています。いろいろな取り組みを通して、子供たちが本に親しみ、本の魅力を感じてくれたら良いです。

〔北地域出張講座 はじめての方のための盆太鼓にチャレンジ！〕

副校長 外所 弘章

「盆踊りの主役、盆太鼓の打ち方を基礎から学びませんか？」

国立市公民館主催「盆太鼓」の指導が北地域出張講座として始まります。祭りや行事には大切な存在となっている太鼓を、今回は初めての方を対象として、バチの持ち方から教えてください。講師に、国立市在住の澤井昭治さんをお迎えし、北福祉館、四小体育館で講座を行う予定です。子供（3年生以上）から大人まで、幅広い世代の方の参加をお待ちしています！練習日程、その他につきましては、公民館からの案内をご覧ください。